

表紙のことば

恵那山は、かつて覆舟山とも横長嶽とも呼ばれたように、なだらかに連なっている頂上稜線が特徴になっています。しかし、見る方向によっては形は大きく変わります。

近年流行のITは任意の方向からのリアルな眺望を自在にコンピューター画面に描きだします。

今回は、国土地理院の数値地図と大人気のフリーソフト、カシミールを使って、中津川駅上空からの恵那山を描きだして見ました。高さは2倍に強調してあります。

編集を終わって

準備不足のまま編集を始めたことと完成を急いだこと、それに費用の関係で、粗雑な編集になってしまいました。

内容を含めてスタートレベルの低さは問題にせず、曲がりなりにも創刊号の発刊に漕ぎ付けたことを多とし、これからの向上に期待して頂きたいと願っています。(金)

恵那山研究 創刊号

2006年4月25日 発行

編集兼発行人 金井 孝素

発行所 恵那山学会

<http://www.enasan.info/index.php>

〒508-0011

中津川市駒場398-8 金井 方